

(独)福祉医療機構

現 任 者							任命予定者			任命権者	発令予定日
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期	任期満了 年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
監 事	吉野 裕	63 ※1	H30.7.1	※2	R5.6.30	ちばぎんアセットマネジ メント(株) 取締役社長	砂田 晃一	55 ※1	明治安田生命保険(相) 調査部 審議役	厚生労働大臣	R5.7.1
監 事 (非常勤)	大橋 裕子	59 ※1	H28.1.1	※2	R5.6.30	大橋裕子公認会計士事務 所所長	片桐 春美	54 ※1	片桐春美公認会計士事務 所代表	厚生労働大臣	R5.7.1

※1 年齢はR5.7.1時点

※2 監事の任期は、理事長の任期の末を含む事業年度についての財務諸表承認日まで。

任命理由

○砂田 晃一 監事（常勤）

独立行政法人福祉医療機構（以下「機構」という。）は、福祉施設や医療施設に対する融資や、これら施設の経営サポート等の各種事業を通じて、福祉・医療基盤の安定に寄与する使命を担っている。

また、貸付業務等を行う独立行政法人としてコンプライアンスやガバナンスの高度化が求められていることから、機構の監事には貸付業務等の適正を確保するための体制や財務及び会計の適正性を監査する役割が求められている。

砂田氏は、生命保険会社における長年の勤務により金融業務に精通しており、社員教育やコンプライアンス部門等の経験も併せ持っているほか、旧大蔵省の財政金融研究所にも派遣された経験を持つことから、国の財政・経済に関する知識も有している。

特に、これまで、グループ企業の内部監査部長を長年務めるなど、監査の見識も十分兼ね備えている。

このため、同氏は金融業務に関する知識・経験が豊富であり、コンプライアンスや監査業務にも精通していることから、機構の監事として任命するものである。

○片桐 春美 監事（非常勤）

機構は、福祉施設や医療施設に対する融資や、これら施設の経営サポート等の各種事業を通じて、福祉・医療基盤の安定に寄与する使命を担っている。

また、貸付業務等を行う独立行政法人としてコンプライアンスやガバナンスの高度化が求められていることから、機構の監事には貸付業務等の適正を確保するための体制や財務及び会計の適正性を監査する役割が求められている。

片桐氏は、公認会計士として複数の大手監査法人に勤務し、金融機関をはじめとする各種企業の財務・会計業務及び監査業務について、実務経験・知識が豊富であるほか、コンプライアンスに精通しており、大手監査法人のパートナーに就任する実力を有している。

現在は、個人事務所を設立し、複数の企業の社外取締役等を歴任しつつ、総務省をはじめとする国の各種審議会等にも所属した経歴を有している。

このため、同氏は財務・会計業務及び監査業務について、実務経験・知識が豊富であり、コンプライアンス業務にも精通していることから、機構の監事として任命するものである。

独立行政法人福祉医療機構の監事の選定について

監事の選定については、外部有識者の意見聴取を経た上で決定した。
外部有識者の属性は、以下のとおり。

・ 大学教授	2 名
・ 公認会計士	1 名
・ 団体役員	1 名
<hr/>	
計	4 名